令和7年度病院プラン結果概要（医療機関別）（大阪市二次医療圏）

資料２－２

※主な議論対象医療機関：①過剰病床への転換を予定している医療機関、②入院基本料・特定入院料の変更を昨年度説明せず変更している医療機関、③継続協議医療機関

注：令和6年度病床機能報告において、「現状の報告病床数」と「2025年の必要量」の「実数の差」もしくは、「全体病床数に占める割合の差」が過剰な病床機能。

【南部】

No.	医療機関名	※主な議論対象	区名	区分	病院機能分類 ①特定機能病院 ②急性期病院 ③急性期ケアミックス型病院 ④地域急性期病院 ⑤後方支援ケアミックス型病院 ⑥回復期リハビリ病院 ⑦慢性期病院 ⑧分類不能	現状(2025(令和７)年７月１日時点)の病床機能(A) 病床数 合計	高度急性期＋急性期	高度急性期	急性期	回復期	回復期（地域）	回復期（リハ）	慢性期	休棟中	分類不能	全病床(休棟中・分類不能除く)に占める割合（%） 高度急性期＋急性期	回復期（地域）	回復期（リハ）	慢性期	分類不能病棟の有無	2026年に向けた病床機能(B) 病床数 合計	高度急性期＋急性期	高度急性期	急性期	回復期	回復期（地域）	回復期（リハ）	慢性期	休棟予定	介護施設等	病床数増減(B)-(A)<「濃いセル」が過剰な病床機能注にあたる> 合計	高度急性期＋急性期	高度急性期	急性期	回復期	回復期（地域）	回復期（リハ）	慢性期	休棟	病床転換等の内容（概要）	過剰な病床機能への転換（昨年度までに合意を得ている転換は除く）
10	医療法人徳洲会　正和病院	①②	平野区	3 民間等	③急性期ケアミックス型病院	**165**	60	0	60	44	44	0	36	25	0	43%	31%	0%	26%		**165**	85	8 (0)	77 (85)	44	44	0	36	0	0	**0**	25	8 (0)	17 (25)	0	0	0	0	▲ 25	【入院料変更（昨年度未報告）】 ・急性期（急性期一般４）25床→休棟している ・休棟中25床→高度急性期（HCU8床）＋急性期（急性期一般４：17床）へ再稼働予定（時期未定） ・建物の老朽化もあり、新築移転に向けて計画中である。今後、統合できるのであれば、統合し病床を拡大し、高度急性期を目指し、地域医療に貢献したい。 ※保健医療連絡協議会後、以下のとおり、高度急性期への転換予定を取り下げた病院プランの提出あり。 ・休棟中25床→急性期（急性期一般４）へ再稼働予定	○

※()内は保健医療連絡協議会後の病院プラン変更内容を反映した数値